

特別企画：青森県社長年齢分析（2021 年）

青森県の社長平均年齢は 61.9 歳

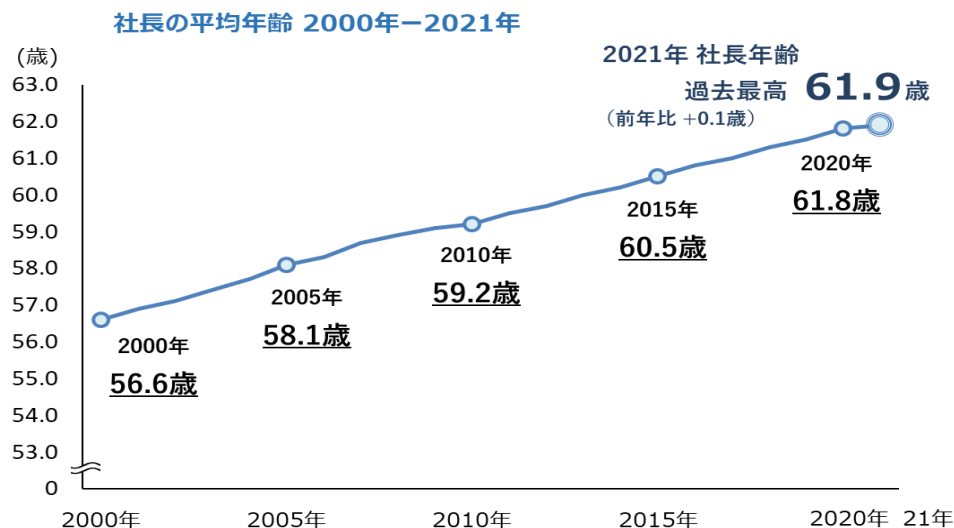
～ 年齢の高い順では全国 3 番目 ～

「令和 3 年版高齢社会白書」によると、日本の高齢化率は世界で最も高い水準にある。青森県においても、社長の平均年齢は年々上昇し続けており、70 歳以上で現役の社長は珍しくない。他方、青森県における後継者不在率は、59.8%（「青森県企業『後継者不在率』動向調査（2021 年）」帝国データバンク青森支店、2021 年 12 月発表）と高水準であり、事業承継への備えが追いついていない現状もうかがえる。この先団塊の世代が後期高齢者になる「2025 年問題」を抱え、事業承継の問題が一段と深刻になることが予想されている。

帝国データバンク青森支店では、2021 年 12 月時点の企業概要データベース「COSMOS2」（約 147 万社収録）から、企業の社長データ（個人、非営利、公益法人等除く）を抽出、集計・分析した。

調査結果（要旨）

1. 青森県における社長の平均年齢は 61.9 歳（前年比+0.1 歳、全国平均 60.3 歳）となり、調査を開始した 1990 年の 53.9 歳から+8.0 歳となり、過去最高を更新した。年代別割合をみると「60 代」が構成比 30.3%を占め最多
2. 業種別にみると、不動産業が最も高く、平均年齢が 64.8 歳であった
3. 都道府県別にみると、「秋田県」が平均 62.3 歳（全国平均+2.0 歳）で最も高く、「岩手県」が 62.1 歳（同+1.8 歳）となっており、本県がこれに続く状況であり、北東北 3 県が全国のトップを占めた



1. 概況・業種別・規模別

2021 年の青森県における社長の平均年齢は 61.9 歳（前年比+0.1 歳）となり、調査を開始した 1990 年の 53.9 歳から+8.0 歳となり、過去最高を更新した。

社長の平均年齢を業種別にみると、「不動産業」が 64.8 歳で最も高く、「製造業」（62.8 歳）、「卸売業」（62.2 歳）と続き、全 8 業種中、6 業種が全体平均を上回った。また各業種ともに「60 代」が最多となった。

【業種別】社長の平均年齢と年代構成比

業種	(歳)								(%)
	平均年齢	30歳未満	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	合計
建設業	61.1	0.1	2.3	15.9	24.0	31.2	23.5	3.1	100.0
製造業	62.8	0.3	2.7	10.2	23.2	32.2	26.2	5.2	100.0
卸売業	62.2	0.0	3.0	13.7	22.3	30.2	25.9	4.9	100.0
小売業	62.1	0.1	3.2	13.6	23.1	29.3	25.2	5.5	100.0
運輸・通信業	62.0	0.2	3.6	15.2	19.7	32.5	21.4	7.4	100.0
サービス業	61.9	0.1	2.7	15.1	23.0	29.1	24.7	5.3	100.0
不動産業	64.8	0.0	1.8	9.3	21.5	29.6	29.0	8.7	100.0
その他	61.7	0.3	2.5	15.3	23.4	26.8	26.3	5.4	100.0
全体	61.9	0.1	2.7	14.3	23.1	30.3	24.8	4.8	100.0

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため合計は必ずしも100とはならない、網掛けは全体平均を上回る数値

【年商規模別】社長の平均年齢と年代構成比

年商	(歳)								(%)
	平均年齢	30歳未満	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	合計
1億円未満	62.7	0.1	2.8	13.3	21.5	29.2	27.1	6.0	100.0
1億～10億円未満	60.8	0.1	2.6	15.7	25.1	31.3	21.9	3.2	100.0
10億～100億円未満	60.6	0.2	2.2	15.2	25.3	34.6	19.7	2.8	100.0
100億～500億円未満	62.5	0.0	0.0	10.5	26.3	34.2	26.3	2.6	100.0
500億円以上	58.7	0.0	0.0	14.3	42.9	28.6	14.3	0.0	100.0
全体	61.9	0.1	2.7	14.3	23.1	30.3	24.8	4.8	100.0

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため合計は必ずしも100とはならない、網掛けは全体平均を上回る数値

年商規模別でみると、「1 億円未満」が 62.7 歳と最も高くなっており、「70 代」「80 歳以上」の割合も高くなっており、比較的小規模な事業者において高齢化が進んだ状態となっている。

2. 都道府県別

都道府県別にみると、「秋田県」が平均 62.3 歳（全国平均+2.0 歳）で最も高く、「岩手県」が 62.1 歳（同+1.8 歳）、「青森県」が 61.9 歳（同+1.6 歳）でこれに続く状況にある。北東北 3 県が全国のトップ 3 を占める状況となっており、全国的にも東高西低といった状況が認められる。

また 1990 年と比較して社長の平均年齢が最も高くなったのは「秋田県」（+8.5 歳）、次いで「青森県」（+8.0 歳）であり、とりわけ東北地方における平均年齢の上昇が目立つ。

【都道府県別】社長の平均年齢推移

(歳、カッコ内は2021年の順位)

地域	都道府県	1990年	2000年	2010年	2020年	2021年	対前年	対90年	地域	都道府県	1990年	2000年	2010年	2020年	2021年	対前年	対90年		
北海道	北海道	54.3	56.9	58.9	60.9	61.1 (9)	+0.2	+6.8	近畿	滋賀県	54.3	56.3	57.1	59.1	59.2 (46)	+0.1	+4.9		
	青森県	53.9	56.6	59.2	61.8	61.9 (3)	+0.1	+8.0		京都府	54.4	56.6	58.1	60.1	60.3 (27)	+0.2	+5.9		
	岩手県	54.8	57.8	60.4	62.0	62.1 (2)	+0.1	+7.3		大阪府	54.5	56.9	57.8	59.3	59.4 (42)	+0.1	+4.9		
	宮城県	53.9	56.5	59.0	60.6	60.7 (16)	+0.1	+6.8		兵庫県	54.5	56.6	58.2	59.8	60.0 (35)	+0.2	+5.5		
	秋田県	53.8	56.3	59.5	62.2	62.3 (1)	+0.1	+8.5		奈良県	54.2	56.2	57.8	59.9	60.2 (30)	+0.3	+6.0		
	山形県	55.5	57.0	59.6	61.2	61.2 (8)	+0.0	+5.7		和歌山県	54.5	56.8	58.3	60.4	60.7 (16)	+0.3	+6.2		
東北	福島県	54.1	56.3	58.8	60.7	60.9 (14)	+0.2	+6.8	中国	鳥取県	54.4	56.5	58.9	60.7	60.8 (15)	+0.1	+6.4		
	茨城県	53.3	55.9	58.5	60.9	61.1 (9)	+0.2	+7.8		島根県	55.1	57.1	59.2	61.5	61.4 (5)	▲ 0.1	+6.3		
	栃木県	53.0	56.0	58.9	60.4	60.6 (20)	+0.2	+7.6		岡山県	53.9	56.5	58.2	59.4	59.7 (38)	+0.3	+5.8		
	群馬県	53.4	56.2	58.4	60.4	60.5 (23)	+0.1	+7.1		広島県	53.9	56.6	58.2	60.0	60.2 (30)	+0.2	+6.3		
北関東	埼玉県	53.0	56.4	58.6	60.4	60.6 (20)	+0.2	+7.6	山口県	山口県	54.8	56.7	58.8	60.2	60.3 (27)	+0.1	+5.5		
	千葉県	52.9	56.2	58.7	60.6	60.7 (16)	+0.1	+7.8		四国	徳島県	53.1	55.9	58.3	60.5	60.4 (26)	▲ 0.1	+7.3	
	東京都	54.3	57.1	58.4	59.6	59.7 (38)	+0.1	+5.4			香川県	54.7	57.0	58.6	60.1	60.2 (30)	+0.1	+5.5	
	神奈川県	53.5	56.8	59.0	61.0	61.0 (12)	+0.0	+7.5			愛媛県	53.8	56.1	57.9	59.9	60.2 (30)	+0.3	+6.4	
南関東	山梨県	53.1	55.9	58.4	60.9	61.0 (12)	+0.1	+7.9	高知県		高知県	54.1	56.7	59.0	61.6	61.8 (4)	+0.2	+7.7	
	長野県	54.5	56.9	59.1	61.0	61.1 (9)	+0.1	+6.6		九州・沖縄	福岡県	53.5	56.1	57.5	59.5	59.5 (40)	+0.0	+6.0	
	新潟県	54.6	56.7	59.1	61.2	61.3 (6)	+0.1	+6.7			佐賀県	54.6	55.9	58.2	60.3	60.5 (23)	+0.2	+5.9	
	富山県	55.0	56.6	58.7	60.4	60.5 (23)	+0.1	+5.5			長崎県	54.0	56.2	58.8	61.1	61.3 (6)	+0.2	+7.3	
北陸	石川県	54.2	55.9	57.8	59.2	59.3 (44)	+0.1	+5.1	熊本県		熊本県	52.7	55.4	57.9	59.9	60.0 (35)	+0.1	+7.3	
	福井県	53.5	55.7	58.0	60.3	60.3 (27)	+0.0	+6.8		大分県	53.7	55.8	58.0	60.1	60.2 (30)	+0.1	+6.5		
	岐阜県	54.6	56.2	57.9	59.5	59.5 (40)	+0.0	+4.9		宮崎県	53.0	55.7	58.0	59.9	59.9 (37)	+0.0	+6.9		
	静岡県	54.3	56.8	58.8	60.6	60.7 (16)	+0.1	+6.4		鹿児島県	鹿児島県	53.6	55.8	58.4	60.6	60.6 (20)	+0.0	+7.0	
東海	愛知県	54.2	56.3	57.6	59.1	59.3 (44)	+0.2	+5.1	沖縄県		沖縄県	51.5	54.0	56.4	59.3	59.4 (42)	+0.1	+7.9	
	三重県	53.9	55.9	57.4	58.8	59.0 (47)	+0.2	+5.1			全国	全国	54.0	56.6	58.4	60.1	60.3	+0.2	+6.3

3. まとめ

青森県における2021年の社長の平均年齢は61.9歳であり、全国でも3番目に高い水準となった。高齢化が進むにつれて社長の平均年齢も右肩上がり推移しており、調査を開始した1990年（平均53.9歳）と比較して8.0歳上昇している。

社長の平均年齢の上昇は、年齢に関係なく培ってきた業界経験や経営手腕を活かして第一線で活躍し続ける社長が多いことを示しており、一概にマイナスとは言えないものの、背景には後継者の不在といった大きな問題も横たわっている。事業承継においては、後継者の選定から育成、就任までには一般的に3年程度の期間が必要とされるなど、中長期的な取り組みが必要であり、かつやり直しは困難である。本県においては、今後も社長の平均年齢は上昇傾向が続く可能性が高く、これまで培ってきたノウハウや歴史あるいは雇用を絶やさないためにも、円滑な事業承継に向けた継続的な取り組みが大切になっていると言えよう。

（内容に関する問い合わせ先）

(株) 帝国データバンク 青森支店
支店長 徳永博一
TEL 017-776-5048 FAX 017-723-4414

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。